

令和 7 年 6 月 1 3 日

報道機関 各位

あおもり移住・交流推進協議会事務局
(青森県こども家庭部若者定着還流促進課)

青森暮らしサポートセンター等を利用して本県への移住を決定した人数について

あおもり移住・交流推進協議会（県・市町村等で構成 事務局：若者定着還流促進課）は、青森暮らしサポートセンター等を利用した相談者を対象に、アンケート調査を毎年実施しています。

この度、令和 6 年度の調査結果がまとまったので、下記のとおりお知らせします。

記

1 アンケート調査対象数

6 1 0 組（うち有効回答数：1 6 7 組）

<対象者>

- ①青森暮らしサポートセンターへの移住相談者及び求職登録者
- ②あおもり移住・交流推進協議会事務局への移住相談者
- ③県、あおもり移住・交流推進協議会が主催又は出展した移住イベントへの参加者
- ④あおもり移住倶楽部の登録者

2 令和 6 年度の移住決定者数

6 4 組 1 2 2 名（前年度比 2 組 1 3 名の増）

3 調査結果の概要（詳細は別添のとおり）

（1）移住決定者の年代

2 0 代から 4 0 代が全体の約 7 割

（2）移住パターン

Uターンが全体の 6 0 . 9 %で、同行者がUターンや親が本県出身者である
Iターンを含めると、全体の 8 1 . 3 %が本県にゆかりがある方々

（3）移住を決定した理由

「新たな仕事をはじめたい」・・・ 2 0 世帯

「地元で暮らしたい」・・・ 1 9 世帯

「都会での生活に疲れた」・・・ 1 9 世帯

報道機関用提供資料	
担 当 課	こども家庭部 若者定着還流促進課
担 当 者	UIJ ターン促進グループ副参事 今村裕希子
電話番号	直通：017-734-9174、内線：4346
報 道 監	こども家庭部 次長 大山和也

1 移住形態

移住形態	令和5年度			令和6年度		
	世帯数・割合		人数	世帯数・割合		人数
単身	34	54.8%	34	30	46.9%	30
夫婦又はパートナー	13	21.0%	26	18	28.1%	36
夫婦＋子	11	17.7%	41	13	20.3%	48
本人＋子	3	4.8%	6	2	3.1%	6
本人＋親	1	1.6%	2	1	1.6%	2
計	62	100.0%	109	64	100.0%	122

2 主相談者の年代別

年代	令和5年度		令和6年度	
	世帯数	割合	世帯数	割合
20代	11	17.7%	13	20.3%
30代	22	35.5%	22	34.4%
40代	14	22.6%	14	21.9%
50代	9	14.5%	11	17.2%
60代	6	9.7%	4	6.3%
計	62	100.0%	64	100.0%

3 移住パターン別

移住パターン	令和5年度			令和6年度		
	世帯数・割合		人数	世帯数・割合		人数
Uターン	34	54.8%	52	39	60.9%	74
Iターン（同行者がU）	14	22.6%	38	8	12.5%	20
Iターン（親が青森県出身）	1	1.6%	2	5	7.8%	7
Iターン	13	21.0%	17	12	18.8%	21
計	62	100%	109	64	100%	122

※本県にゆかりがある方・・・令和6年度：52組101名（81.3%） 令和5年度：49組92名（79.0%）

4 移住を決定した理由（複数回答）

理由	令和5年度	令和6年度
	世帯数	世帯数
新たな仕事を始めたい	19	20
地元で暮らしたい	27	19
都会の生活に疲れた	14	19
自然に恵まれた環境で生活したい	20	17
人が魅力的	2	10
子育て環境が魅力的	14	9
家族の介護のため	8	8
結婚のため	4	5
リモートワークが可能	8	3
定年退職のため	2	3
家業を継ぐため	3	2
その他	8	12